



# 東京多摩スマイルワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17 (2023.7.1 東京多摩みなみクラブと東京町田スマイルリングクラブ合併)

2025年  
3月号  
(第21号)

## 今月のことば

「若者は幻を見、老人は夢を見る」新約聖書使徒言行録2章17節(田中選)

(当クラブは多摩市社会福祉協議会、町田市社会福祉協議会ボランティアセンターの登録団体です)

## 2024~2025年度 主題

クラブ会長 伊藤幾夫「みんなが集えるクラブを！」  
 東新部部长 今井武彦(東京むかで)「ALL 東新部、試練を越えて進もう！」  
 東日本区理事 山田公平(宇都宮)「ワイズの方向性を見極める」  
 アジア太平洋地域会長 ジョウン・ウオン(香港)「大きなインパクトを起こそう」  
 国際会長 A.シャナヴァスカーン(インド)「より良い世界のために、共に」  
 《クラブ役員》会長 伊藤幾夫 副会長 為我井輝忠 直前会長 深尾香子、為我井輝忠  
 書記 田中博之 副書記 尾張日出夫 会計 綿引康司 担当主事 小野 実

## 今月の強調テーマ:「CS (Community Service) / Green P.(Green Project)」 「ワイズメット」

### 3月例会プログラム

日時: 3月4日(火) 19:00~20:30  
 会場: 玉川学園コミュニティセンター  
 (小田急線「玉川学園前」駅徒歩2分)  
 会費: なし(夕食はありません)  
 \*オンライン(Zoom)でも参加できます。

司会: 為我井輝忠 受付: 伊藤幾夫

- \*開会点鐘 伊藤幾夫会長
  - \*ワイズソング
  - \*今月のことば 田中博之
  - \*ゲスト/ビジター紹介 会長
  - \*会長挨拶
  - \*今月のスピーチ  
 「“こころ”と“脳”の健康のために」  
 山口和彦さん(東京町田コスモス)
  - \*チーム報告(プランター野菜講座、農園、社協など)
  - \*YMCA ニュース、各種アピール等
  - \*スマイル
  - \*今月のハッピーバースデー
  - \*YMCAの歌
  - \*閉会点鐘 会長
- (お願い)使用済み切手がありましたら、ご持参ください。

### 3月の Happy Birthday

滝口恵子さん(1日)、藤田智さん(7日)  
 深尾香子さん(22日)

## 巻頭言 「ネパール訪問を終えて」

2024年11月末から12月にかけてBF代表として3週間ネパールを訪問しました。かねてからネパールには大きな関心を持っていましたので、正鶴を得た訪問となりました。ルンビニにある Y Service Club of Lumbini Nepal の Deepak Bhandari さんや皆さんのお世話になりましたが、その他多くの方々の援助をいただき、ネパール滞在がより意義あるものとなりました。今回の訪問ではルンビニクラブの訪問だけでなく、ネパールの文化を広く体験する機会として、ユネスコ文化遺産に登録されている、カトマンズ旧市街地をはじめ、ヒンズー寺院、博物館、教育機関等を訪問しました。それだけでなく、多くの方々と接し、大いにネパールを知り、理解できたと言ってもよいでしょう。「百聞は一見に如かず」と言いますが、これを機にネパールのことをもっと知りたいと思います。その上で、出来れば、今後ルンビニクラブとは、何らかの形で継続可能な関係を持ち、教育支援の面でもサポートを進めていければと考えています。皆様のご協力をいただくと、幸甚に存じます。(為我井輝忠)



2 月 例 会	在籍15名 (内広義会員4名) 例会出席 20名	出 席 内 訳	メンバー 10名	BF切手 800g	オークション 7,400円
			メーカーキャップ 0名	(今年度累計 800g)	(今年度累計 7,400円)
			出席率 91%	ぼんぼこファンド 3,000円	スマイル 0円
			メネット 0名	(今年度累計 21,600円)	(今年度累計 55,335円)
			ゲスト・ビジター10名		

## 2月例会報告

2月4日(火)19:00から、当クラブの2月例会がベルブ永山講座室をメイン会場としてZoomでのハイブリッドで開催されました。多くのビジター、ゲストに参加いただき、賑やかな集まりとなりました。会長挨拶、ワイズソング、今月の言葉、ゲスト/ビジター紹介の後、クラブ会則に則って、次期クラブ役員が、出席メンバー全員の拍手で承認されました。メインのプログラムは、為我井さんのBFによるネパール訪問の報告でした。ネパールの風物、ヒンズー教文化そして現地のワイズメンとの交流の様子がパワポを用いて詳しく報告されました。



ぼんぼこ農園の現状報告、東京YMCA南センターの今後の説明、8月の熊本アジア太平洋地域大会のアピール等の後、ハッピーバースデーを祝い、YMCAの歌、閉会点鐘で、定刻に閉会となりました。

閉会后、今年度初のオークションを行い、7,400円の売り上げがありました。

<出席者>石田、伊藤(幾)、伊藤(江)、小野、田中、為我井、深尾、藤田、峰、綿引<ビジター>【東京グリーン】樋口【川越】山本【甲府21】山本【東京八王子】稲葉恵子、稲葉憲司、小口、花輪、山本<ゲスト>赤染、江守 合計20名 (田中記)

## 2月第2例会(運営会議)報告

2月10日(月)19:00から、第2例会(運営会議)がZoomにて開催されました。部長公式訪問が行われ、今井部長およびクラブ外の部役員として江口ウェブマスターにご参加いただきました。

部長挨拶、2月例会報告、会計報告、3月例会プログラム・ブリテン構成の他に以下のことが報告、話し合われました。

- 東日本区への各種献金：クラブ会計からの拠出と各メンバーからの自主献金を合わせて、全献金種目において目標額を達成した。追加の自主献金の入金を待って、東新部と東日本区(メネット献金)に送金する。
- BF切手：東山荘での次期クラブ会長・部役員研修会に、皆の分をとりまとめて、石田さんが持参する。
- ぼんぼこ農園：ニンニク、玉ネギは5月か6月に収穫予定。宇都宮での東日本区大会での販売を見込む。
- W4W：4/19(土)に、ゴミ拾いを実施する。実施場所は今後検討する。近隣クラブにも呼び掛ける。

今井部長からは、良く情報共有、議論が行われ、素晴らしい会議であったとの講評をいただきました。

<出席者>石田、伊藤(幾)、小野、田中、為我井、深尾、綿引。ビジター：今井(東京むかで)、江口(東京) (田中記)

## 自主献金のお礼

今期の当クラブの自主献金は合計94,000円(目標金額比117%)となり、全ての献金科目の基準額を達成することができました。クラブ資金のほかにメンバー5名から44,000円の篤志を頂戴しましたことを合わせてご報告します。誠にありがとうございました。各献金科目の金額と達成率は以下の通りです。

CS 献金 20,500円(114%)、ASF 献金 6,000円(100%)、FF 献金 6,000円(100%)、BF 献金 12,500円(104%)、TOF 献金 19,500円(163%)、RBM 献金 8,500円(101%)、YES 献金 8,000円(133%)、ユース活動支援 13,000円(108%)

(綿引記)

## ワイズナイトフォーラムⅡの報告

ワイズメンズクラブ東日本区の地域奉仕/Yサービス事業委員会主催の「ワイズナイトフォーラムⅡ」の第2回が、2月16日(日)20時からオンラインにて開催されました。本会の目的は、各クラブのCS/Yサ事業で特色のあるものを取り上げ、それを参考に各クラブの活動の活性化を図ってもらうことにあります。

当クラブから「プランター野菜講座」について、私が発表をし、特にこの事業で得た収益が地域の奉仕活動やYMCAに対し、寄付という形で還元されていることを強調させていただきました。参加者およびクラブメンバーの「やさしい気持ち」が、この講座の裏に存在していることを多くのワイズメンに伝えられたと思います。

また今回、伊藤会長から東新部の新しい取り組み「Y友広場」についての発表もありました。

現在ワイズの状況は厳しいものではありませんが、その中で、私たちが熱い気持ちで活動をしていることを知っていただけたことは有意義だと感じています。

(綿引記)

## W4Wについて

街を綺麗にするイベントW4W(Week for Waste)の実施を予定しています。現在、具体的計画を策定中ですが、候補日は4月19日(土)の午前、候補場所は多摩センターです。できれば近隣クラブの皆様にも声をかけ、一緒に楽しいイベントにしたいと考えています。最終決定は3月の第2例会にて行います。実施要領が決まり次第改めてお知らせをします。

(綿引記)



## 3月例会 スピーチ

### “こころ”と“脳”の健康のために

山口和彦 さん  
(東京町田コスモスクラブ)



《プロフィール》

1953年、東京生まれ。東大理学部在学中は目黒YMCAリーダー。東大大学院在学中は障がい児のためのプログラム、“目黒YMCA こどもの広場”、“東大病院医療と教育を考える会”にボランティアで参加。その後、パデュー大学、国立生理学研究所、杏林大学、理化学研究所に勤務。2019年退職。現在は国立精神神経センターの客員研究員。専門は脳神経科学。2023年11月から東京町田コスモスワイズメンズクラブ会員。

《スピーチ概要》

“こころ”は脳の働きによって生じる、と脳科学では考えています。こころを見ることはできませんが、脳を見ることはできます。脳の中にはコンピューターのように神経細胞でできた回路網が詰まっていて、約0.1ボルト、約1000分の1秒の電気パルス信号が回路を飛び交うことで、感覚も運動指令も記憶も思考も生じることが分かっています。しかし、どうして意識が生じるかはわかりません。一方、記憶障害や認知症のリスク要因や、それらを防ぐ可能性のある食品等もわかってきました。またストレスは、感じ方に個人差が大きいのですが、認知症のリスク要因の可能性があり。心的ストレスを軽減するには？ 等についてお話したいと思います。

## 使用済み切手の抛出のお願い

ブリテン2月号でもお願いしましたが、再度、使用済み切手の抛出にご協力いただければと思います。昨年は段ボール箱に2個分を集めることができました。今年もすでに同じように2個分ほどがあります。3月が区への抛出締め切りですので、ご自宅や職場にある切手を捨てずに回収し、例会時にお持ちください。また、年賀状やはがきも未使用のもの、書き損じたものなども利用できますので、切手同様に集めてみてください。3月例会時にお持ちいただければうれしいです。  
(為我井記)

## 熊本アジア太平洋地域大会へのお誘い

8月1日(金)から3日(日)にかけて熊本で開催される第31回アジア太平洋地域大会の登録受け付けが始まっています。

日本でアジア太平洋地域大会が開催されるのは、2019年に仙台で開催された第28回大会以来です。今回は、西日本区が主催し、東日本区が全面協力しての開催です。多くの方々の参加に期待しています。

日程：2025年8月1日(金)13:00～3日(日)午前  
会場：熊本城ホール(主会場)およびホテル日航熊本(晩餐会)

登録費：45,000円

大会の詳細案内および登録は、以下の大会ウェブサイトから。

<https://www.asp-kumamoto.com/>

(大会実行委員 田中記)

## ぽんぽこ農園便り

2週間にわたり、ワイズ関連の予定や仕事が重なり時間が取れず、2月25日のお昼前にぽんぽこ農園の様子を見てきました。春のぼかぼか陽気に包まれ、静かな農園の景色は心を落ち着かせてくれます。農園の周りは、きれいに除草され、畑の手入れも最高レベルの状態でした。周辺の畑に比べてもはるかに



管理が行き届いた状態です。佐々木さんの懇切丁寧な日頃の管理に感謝するばかりです。大根収穫後の畑は、ニンニクと玉ねぎだけの景色に変わっていました。ニンニク(=写真)は、茎の部分がしっかりしており、見る度に太く大きくなっています。何の問題もなく育っていました。

5~6月が収穫時になると思います。初夏には、まん丸と太った真っ白な塊が期待できそうです。玉ねぎは、横4列で栽培しています。入り口から向かって左の2列は、茎の部分が大きく成長していました。右側の2列は、苗の植え付け時期が、少し後になったので、未だ小さめでしたが、どちらも順調に育っていました。黒いシートの茎の周りの雑草の駆除作業をしてきました。  
(石田記)



## 2024年ヴォーリズ建築文化ネットワーク全国大会 「西宮 Vories Hills の風景」に参加して

為我井 輝忠

(この寄稿文は、2024年9月号「湖畔の声」に掲載されたものです。「湖畔の声」は「ヴォーリズととも」のコンセプトで近江兄弟社が発行している機関誌です)

昨年初めて全国大会に参加し、今回2回目の参加となりました。昨年は静岡県御殿場市のYMCA 東山荘で開催され、比較的首都圏から近くて参加しやすかったのですが、今回は兵庫県西宮ということで前日に大阪まで来て、ここで1泊し、6月29日の大会に参加するというので、かなり時間的にきついものがありました。

私は Y's Men International (ワイズメンズクラブ国際協会) の会員で、東日本地区に所属していますが、もちろん西日本にもあり、日本だけでなく世界中に同じ組織があります。キリスト教を土台にした奉仕グループで、YMCA と強い関わりがあり、YMCA をサポートするだけでなく、さらに協働する働きをしています。日本における YMCA の働きが、W.M. ヴォーリズによって始まったと聞いていますが、その基礎を築いた彼の足跡をたどり、彼が理想の学園と掲げた関西学院大学 (=写真) で全国大会に参加出来たことは大興味深いことでした。

大会は総会に始まり、次いで谷口 真紀氏 (関西学院大学建築学部准教授) の講演「ヴォーリズの教育方針」及び「西宮市 Vories Hills とは～関西学院星和キャンパスの紹介と見学～」というプレゼンテーションがありました。

谷口 真紀氏の講演は、Missionary Architect としてのヴォーリズがいかに理想とする学園建設に邁進し、完成させていったのかを辿ることができ、新たな視点を与えられたと言ってもよいでしょう。大会開催の前には神戸女学院、そして終了後には会場となった4号館ダッドレーチャペルと聖和キャンパスの見学があり、さらに移動して上ヶ原キャンパスを見て回り、西宮における Vories Hills の全体像と彼がここに求めたその学園像を知ることができました。正に理想の学園像だと直感しました。今回、忙しい一日でしたが、ヴォーリズと関わりのある各界の先達とお話を聞く機会を得、また各所を見学して新たなヴォーリズ像を学ぶことができました。関係者の皆様にお礼を申し上げます。



## YMCA ニュース

担当主事 小野 実

YMCA 運動へのご理解、ご協力に感謝いたします。  
○2月1日、会員部主催の「ソシアスフォーラム 2024」が山手センターで開催され、会員、職員、学生、ボランティアなど、83名 (内30名はオンライン) が参加しました。前半は、是常景子氏 (東京YWCA 青少年育成事業部) と江尻明子氏 (東京YMCA 多文化共生スペース▽) から、日本社会で生きる外国にルーツのある子どもたちの置かれた現状や、それぞれの団体の取り組みについての講演、後半は、社会体育・保育専門学校、および国際ホテル専門学校の学生から、能登半島地震と豪雨の被災地支援ボランティアについての報告がありました。

○2月3日、「第900回記念早天祈祷会」が山手センターで開催され、46名 (内14名はオンライン) が参加しました。古賀博牧師 (日本基督教団早稲田教会・東京YMCA 評議員会会長) に「中年のおじさんが…」と題した説教をいただきました。これまでの早天祈祷会の歴史をまとめた『900回記念早天祈祷会記録集』を発行し、当日配布しました。

○今後の主な行事予定

- ・「YMCA ピンクシャツデー 2025」  
(いじめ反対運動) 2月26日
  - ・「国際協力一斉街頭募金」3月22日 新宿駅周辺
  - ・「総主事就退任式」3月29日  
会場：日本基督教団霊南坂教会  
司式：古賀博牧師  
(評議員会会長／日本基督教団早稲田教会)  
奏楽・演奏：飯靖子氏  
(理事／日本基督教団霊南坂教会オルガニスト)
  - ・「職員就業礼拝」4月1日 (オンライン)  
説教：古賀博牧師 (日本基督教団早稲田教会)
  - ・「第34回チャリティゴルフ大会」4月10日  
PGM 総成ゴルフクラブ
  - ・「第22回会員大会」5月24日 山手センター
- 埼玉YMCAでは総主事が交代しました。2月1日  
小谷全人総主事退任、太田聡総主事就任

## 今後の予定

- 3/1(土)13:30～東新部 EMC セミナー 東陽町
- 3/4(火)19:00～ 3月例会 玉川学園コミセン
- 3/8(土)～9(日)次期会長・部役員研修会 東山荘
- 3/10(月)19:00～ 3月第2例会 Zoom
- 3/16(日)20:00～ 第3回ワイズナイトフォーラム
- 3/22(土)19:00～ 次期部役員準備会II オンライン
- 4/1(火)19:00～ 4月例会 ベルブ永山

## 編集後記

早くも3月になりました。紅梅と共に河津桜が満開となっています。卒業式のシーズンです。ワイズでは、7月からの新年度に向けて、次期会長研修会などが行われます。フレッシュで前向きな気持ちでいきましょう。(i.i)